

交流会報告書

タイトル：東部地区で繋がる栄養士～日頃のお仕事、共有しましょう～

日時：2023年9月3日（日） 9：30～11：30

場所：裾野市民文化センター 36会議室

参加人数：24人

- 開会のあいさつの後、白石理事から静岡県栄養士会の紹介と組織図「栄養日本」の紹介、HP、インスタグラムの紹介などをした。
24人の参加であったので、全員で各人簡単な自己紹介。
24人を、職域または仕事の興味に沿って、3グループ（A,B,C）に分けた。
A；福祉関係 B；医療関係 C；行政・給食・保育
- グループで話すきっかけとして、各人、現職のやりがい、栄養士になってよかったことを話し、その後、今の悩みや取り組んでいることを話し合ってもらった。各グループで、運営委員にファシリテーターをお願いし、後半は話題になった課題を踏まえて、栄養士同士がどのように繋がって、自分の課題を乗り越えることができるか、考えてもらった。
- 最後に、各グループ（A、B、C）後半の話題を発表していただいた。
（発表のまとめ）
- A・福祉施設での課題は、どこも重なることが多い。福祉に関わる栄養士同士、ぜひとも横のつながりを持ちたい。グループLINEも良いかも知れないが、オープンチャットが最良であろう。
 - ・大きな組織での名簿は作れないが、狭い、よく知った中で、他職種とも連絡がとれるような名簿があったら良い。
- B・今の時代なので、SNSを利用したらよい。研修会情報なども（研修会に参加した感想なども含めて）みんなで発信したい。
 - ・いきなりのSNSは怖いので、対面の交流会などは大切にしたい。
- C・同じ地域、同じ職域で名簿を作ったらよい。公立と私立の施設の違いで交流が持てないのが残念…他職種の意見を聞くことも大切なので、しっかり相談できる雰囲気を作る。

報告者名：地域活動事業部 白石明子

作成日：2023年 9月18日